

久御山町まちづくりアンケート

～まちづくりについて あなたの声をお聞かせください～

住民の皆さまには、日頃より久御山町政にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
さて本町では、町政運営の基本となるまちづくりの計画（総合計画）を策定し、必要となる施策を明らかにしたうえで、まちづくりを総合的かつ計画的に推進しています。
現在は、平成27年度を目標年次とする第4次総合計画を平成18年に策定し、「人輝き 心和らぐ 躍動のまち 久御山 ～人・環境・協働のまちづくり～」をまちの将来像に掲げているところです。

この度、計画期間が間もなく目標年次を迎え、また、町を取り巻く社会経済情勢が急激に変化していることから、新たに第5次総合計画を策定することとなりました。

このアンケートは、住民の皆さまのまちづくりへの評価やご提案を把握し、計画に反映するため、10年ぶりに実施するものです。

今回の調査では、町内にお住まいの満20歳以上（基準日：平成26年6月15日）の方の中から2,500人を無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。調査は無記名であり、集計は統計的に行いますので、個人の情報が漏れたり、ご迷惑をおかけすることはございません。率直なご意見をご記入ください。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、久御山町のよりよいまちづくりのため、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年7月 久御山町

ご記入にあたってのお願い

- ① この調査票へのご記入は、ご本人（あて名の方）にお願いします。
 - ② 回答は無記名のため、アンケートや返信用封筒にお名前をご記入いただく必要はありません。
 - ③ 一部の方だけにお答えいただく質問もあります。その場合は説明文や指示に従ってお答えください。
 - ④ ボールペン、鉛筆、シャープペンシル、万年筆など、お答えがはっきりわかるものでご記入ください。
 - ⑤ 記入いただいた調査票は、**7月15日（火）**までに、同封しました返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。切手は不要です。
- 調査の内容や記入の方法など、ご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 久御山町役場 行財政課 行政管財係
電話 075-631-9992/0774-45-3924
ファックス 075-632-1899
電子メール gyoza@town.kumiyama.lg.jp



■あなた（回答者）ご自身についておたずねします。

問1 あなたの性別は。あてはまる番号を1つ、右欄にご記入ください。

1 男性	□
2 女性	

問2 あなたの年齢は。あてはまる番号を1つ、右欄にご記入ください。

1 20～29 歳	4 50～59 歳	□
2 30～39 歳	5 60～69 歳	
3 40～49 歳	6 70 歳以上	

問3 あなたのご職業は。あてはまる番号を1つ、右欄にご記入ください。（兼業の方は主たる職業について、お答えください）

1 学生	5 農業	□
2 家事専業（主婦、主夫、内職を含む）	6 無職	
3 勤め人（パートを含む）	7 その他	
4 自営業、会社経営（家族従業者含む）	（具体的に)	

問4 あなたのお住まいは次のどこですか。あてはまる番号を1つ、右欄にご記入ください。

1 御牧校区（主に、大橋辺・藤和田・島田・坊之池・東一口・森・野村地区など）	□
2 佐山校区（主に、佐山・佐古・市田・田井・下津屋地区、府営下津屋団地など）	
3 東角校区（主に、林・栄地区、UR久御山団地・府営東佐山団地など）	

問5 あなたは、久御山町にお住まいになってどれくらいたちますか。あてはまる番号を1つ、右欄にご記入ください。

1 5年未満	□
2 5年以上10年未満	
3 10年以上20年未満	
4 20年以上	

問6 久御山町にお住まいになっておられる最も大きな理由はなんですか。あてはまる番号を1つ選んで、右欄にご記入ください。

1 親の代から住んでいるので	□
2 条件に見合う土地や住宅が見つかったので	
3 通勤・通学に便利だったから	
4 買物が便利だったから	
5 趣味や余暇を過ごすのに環境がよいから	
6 子どもの保育や教育の関係で	
7 自然環境に恵まれているから	
8 結婚を機会にどちらかの地元に住んだから	
9 家庭の事情で	
10 その他（具体的に)	

■定住意向についておたずねします。

問7 あなたはこれからも久御山町に住み続けたいと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで、右欄にご記入ください。

1	現在のところずっと住み続けたい	→	問8へ進んでください
2	町内の他の地区にかわりたい	→	問9へ進んでください
3	町から転出したい		
4	特に考えていない	→	問10へ進んでください
5	その他 ()		

問8 (問7で「1 現在のところずっと住み続けたい」とお答えの方のみ) 住み続けたい理由はなんですか。最も大きな理由を1つ選んで、右欄にご記入ください。

1	住宅に満足しているから (住宅を購入した、手頃な家賃)
2	通勤・通学に便利だから
3	買物が便利だから
4	娯楽や余暇の環境がよいから
5	まわりの住環境に満足しているから
6	自然が豊かだから
7	医療や福祉、公共サービスなどに満足しているから
8	子どもの教育環境に満足しているから
9	家庭や仕事の都合で
10	近所づきあいが充実しているから
11	治安 (防犯) や災害の不安が小さいから
12	まち (地域) に愛着を持っているから
13	その他 (具体的に)

→次は、問10へ進んでください

問9 (問7で「2 町内の他の地区にかわりたい」「3 町から転出したい」とお答えの方のみ) 住み替えたい理由はなんですか。最も大きな理由を1つ選んで、右欄にご記入ください。

1	まわりや町内に適当な住宅がないから (住宅購入、手頃な家賃)
2	通勤・通学に不便だから
3	買物が不便だから
4	娯楽や余暇の場が少ないから
5	まわりの住環境に不満があるから
6	自然環境に不満があるから
7	医療や福祉、公共サービスなどに不満があるから
8	子どもの教育環境に不満があるから
9	家庭や仕事の都合で
10	近所づきあいに不満があるから
11	治安 (防犯) や災害への不安があるから
12	まち (地域) に愛着を持ってないから
13	その他 (具体的に)

→次は、問10へ進んでください

■まちづくりの満足度・重要度についておたずねします。

問10 あなたは、まちの住みごちや行政の施策について、日ごろどのように感じておられますか。また、今後の重要性について、どのようにお考えですか。例にならって、今のお気持ちに最も近い番号を1つ選んで○印をつけてください。

◀ 回答例 ▶ 2 便利な公共交通（バス等） ・巡回バス（のってこバス）の運行などに取り組んできました。 ※ここには、第4次久御山町総合計画に基づいて本町が進めてきた代表的な取り組みを例示しています。	満足度					重要度				
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い
満足度… 現在、「公共交通」の便利さが、やや満足なら満足度の「4」に○ 重要度… 今後、「公共交通」の重要性が高いと思えば、重要度の「5」に○										
⇒	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

定住や交流の基盤に関すること										
1 計画的な土地利用 ・まちの駅（クロスピア）やバスターミナル整備を行い、新たな住宅地（市田地区）整備に向けたアンケートなどを進めてきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 便利な公共交通（バス等） ・巡回バス（のってこバス）の運行などに取り組んできました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 快適で便利な道路の整備 ・計画的な道路の整備や前川橋の橋梁改築、道路・橋の維持管理に努めてきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 身近な公園・緑地 ・相島、藤和田、森のポケットパークや宮ノ川南、北代西公園改修を進め、各地区の公園の適正管理に努めました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5 安全で美しい河川環境整備 ・河川や排水路を適正に維持管理するとともに、巨椋池排水機場の運転管理に協力してきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6 良質な水（水道）の安定供給 ・水道ビジョンを策定し、設備の適正な管理や耐震化により、良質な水の安定供給を図ってきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7 下水道の整備 ・快適な生活環境を確保するため公共下水道の整備を進めるとともに、下水道施設の適正な維持管理を図ってきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
産業に関すること										
8 基盤整備や担い手育成など農業の振興 ・農産物ブランド化（ほうれん草など）や直売所「旬菜の里」運営支援、米の転作補助など農業所得の確保を行ってきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9 企業誘致や町内企業の活性化など工業の振興 ・企業の展示会への出展や環境・品質の認証取得の支援など、企業の振興を図ってきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10 賑わいのある商業・サービス業の振興 ・既存の商業店舗と大規模商業施設の調和など、買い物の利便性向上や商業のにぎわいづくりを進めてきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

満足度					重要度				
満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い

産業に関すること										
11 中小企業や勤労者への支援 ・中小企業者への事業資金の低利融資や中小企業育成の中核となる商工会を支援してきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12 産業イベントの実施や産業拠点の整備 ・まちの駅「クロスピアくみやま」において、「モノづくりのまち久御山」をPRしてきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13 トラブルのない安心な消費生活や食の安全 ・消費生活や食の安全に関する消費者相談窓口を設置し、消費者からの相談にこたえてきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
教育に関すること										
14 幼稚園や保育所の就学前教育 ・幼稚園と保育所の一体的な運営を進めるとともに、預かり保育や未就園児の保育などに取り組んできました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15 豊かで健やかな子どもを育てる小中学校教育 ・校舎の改築・耐震化など環境の向上や少人数指導による学力の向上、国際理解教育の充実等に取り組んできました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16 青少年の健全育成 ・青少年健全育成協議会の活動や子どもの居場所づくり事業の開催の支援を行ってきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
生涯学習や文化に関すること										
17 生涯学習を行う機会や環境 ・ふれあい交流館、図書館、中央公民館など学習施設を運営するとともに、いきがい大学、町民文化祭の実施などの学習機会を提供してきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
18 スポーツを楽しむ環境 ・総合体育館などの施設運営とともに、町民運動会やくみやまマラソンなどスポーツ参加機会を提供してきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
19 地域文化の継承や文化・芸術の体験機会 ・町の歴史や生活を学習するふるさと教室の開催などを進めてきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
20 人権や平和に関する住民の意識 ・戦没者追悼式や平和学習（広島派遣）の実施など、人権啓発・平和への意識啓発を推進しました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21 男女共同参画の住民の意識や社会 ・男女共同参画社会の実現に向けたセミナーやフォーラムを企画・開催してきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
福祉や健康に関すること										
22 健康づくりのための環境や仕組み ・健康や食育に関する計画を策定し、健康づくりと食育の一体的な推進を地域とともに進めてきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23 保健・医療サービス ・予防接種、がん検診、生活習慣病予防教室などの予防や、妊産婦や乳幼児への支援を実施してきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1



満足度					重要度				
満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い

24 子育ての環境整備や支援 ・子育て支援センターあいあいホールの事業運営や、児童生徒の給食費や修学旅行費など保護者負担の軽減、子どもの医療費助成などに取り組んできました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25 介護予防や社会参加など高齢者福祉サービス ・いきいきホールや荒見苑の運営、敬老会の開催、介護用品支給など、高齢者福祉サービスを進めてきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
26 相談体制や社会参加など障害者福祉サービス ・「新障害者基本計画」に基づき、医療費助成や自立・生活支援、母子療育教室の運営などに取り組んできました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
27 身近な地域で支え合う地域福祉の環境 ・福祉の担い手である社会福祉団体の活動を支援してきました。また、低所得者への経済的支援を実施してきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
28 国民健康保険や国民年金など社会保障の安心 ・国民健康保険や国民年金の周知及び適正な加入の促進に努めてきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
環境や安全・安心に関すること										
29 自然や景観の保全 ・町内環境美化の啓発に取り組むとともに、河川の水質や騒音等の環境測定を実施してきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
30 ごみのリサイクルなど循環型社会の実現 ・温暖化防止活動（久御山セービングプラン）の推進やごみ減量の啓発、家庭ごみの適正処理を進めてきました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
31 災害に強く、犯罪のない安全・安心なまち ・木造住宅の耐震診断・改修、自主防災組織の活動支援など災害対策や、地域防犯活動の支援を進めました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
32 消防や救急の体制 ・消防・救急活動の資機材の充実や消防訓練、救急救命応急手当の普及など、消防・救急体制の充実を進めました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
33 住民の意識が高く、事故のない交通安全環境 ・交通安全の啓発やパトロール員の配置、安全標識・ミラーの維持管理など、交通安全の環境づくりを進めました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
住民の協働や行財政に関すること										
34 自治会やまちづくりの活発な活動 ・自治会への町政協力費、自治会長サロンや公会堂等の整備への補助など、自治会活動の活性化を促進しました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
35 まちづくりの情報公開と住民参加 ・広報くみやま、町民カレンダー等による情報発信や、住民討議会など住民参加を進めました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
36 計画的で効果的な行財政運営 ・職員数の適正化や公開事業診断、行政評価システムの導入、税務事務の共同化等を推進しました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
37 情報化による行政サービスの向上 ・町ホームページの充実や戸籍の電算化など、情報技術による住民サービス向上に取り組みました。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

■まちの将来像や土地利用のあり方についておたずねします。

問 1 1 あなたは、今後、久御山町がどんなまちであってほしいとお考えですか。特にあてはまるものを3つまで選び、右欄にご記入ください。

- 1 自然環境や歴史環境が豊かな暮らしやすいまち
- 2 公共交通や道路の充実した通勤・通学、買い物などに便利なまち
- 3 文化や学習の環境が整った生涯学習の活発なまち
- 4 公園やスポーツの環境が整い、余暇が充実したまち
- 5 高齢者や障害者など誰もが安心して暮らせる福祉の充実したまち
- 6 教育や保育サービスの充実した子育てのしやすいまち
- 7 多様な働く場や事業の機会が充実した商工業の元気なまち
- 8 ブランド力や効率性・付加価値の高い農業が盛んなまち
- 9 広域幹線道路を生かして、新しい産業が集積するまち
- 10 災害や犯罪、事故の少ない安心・安全なまち
- 11 リサイクルなどが活発な環境にやさしいまち
- 12 ご近所の付き合いやコミュニティ活動が活発なふれあいのまち
- 13 その他（具体的に)

問 1 2 今後の、本町の限られた土地をうまく使っていくためには、どんな点が大切だと思われるか。特に重視すべきとお考えのもの1つを選び、右欄にご記入ください。

- 1 住民の定着や人口の増加のため、新たに住宅用地を確保する
- 2 安定した雇用や税収を増やすため、流通業や工業の産業用地を確保する
- 3 農業振興や緑地保全のため、農地の有効利用や保全に努める
- 4 人口や産業が減っても、今の土地利用を変える必要はない
- 5 わからない
- 6 その他（具体的に)

■今後のまちづくりで大切なことについておたずねします。

問 1 3 雇用や税収の確保のためには、産業振興がさらに重要になっています。地域産業の活性化のために、特にどんな取り組みが大切だと思われるか。特に重視すべきとお考えのものを3つまで選び、右欄にご記入ください。

- 1 産業に関わる人材や後継者の育成
- 2 近郊農業の効率化や付加価値の高い農業によるブランド力の向上
- 3 工業の連携による新しい魅力づくりや商品開発
- 4 「モノづくりのまち」としての知名度の向上
- 5 身近な商店や大規模商業の活性化や利便性の向上
- 6 自然や歴史資源を生かした町外からの集客
- 7 産業振興は必要と思わない
- 8 わからない
- 9 その他（具体的に)

問14 まちの安全・安心について、特にどんな取り組みが大切だと思われますか。特に重視すべきとお考えのものを3つまで選び、右欄にご記入ください。

- 1 地震・水害への備えや防災訓練など災害への対策
- 2 街路灯の設置や地域の見回り活動など防犯への対策
- 3 通学路や学校周辺の見守りなど子どもの安全安心への対策
- 4 ひとり暮らし世帯への声かけなど高齢者の見守り活動
- 5 道路・建物のバリアフリー化や歩道・歩行者専用道路の整備
- 6 信号・横断歩道の設置や交通安全活動など交通安全対策
- 7 食の安全や消費者相談など消費者保護
- 8 その他（具体的に)

問15 地方自治体を取り巻く環境が厳しさを増し、行財政改革を進めていくなかで、行政サービスと住民の負担のバランスについて、どのようにお考えですか。次のうち、最もあなたのお考えに近いものを1つ選んで、右欄にご記入ください。

- 1 行政サービス向上に必要ななら、住民の負担が増えてもかまわない
- 2 行政サービス向上に必要ななら、ある程度の住民の負担は仕方がない
- 3 住民の負担を増やしてまで、行政サービスを向上しなくてよい
- 4 わからない
- 5 その他（具体的に)

■まちづくり活動への参加意向をおたずねします。

問16 あなたは、久御山町内のまちづくりや計画に関心をお持ちですか。あてはまる番号を1つ選んで、右欄にご記入ください。

- 1 とても関心がある
- 2 興味のあるテーマなど、少しは関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 全く関心がない

問17 これからのまちづくりは、住民や公益活動団体(NPOやボランティア団体)、事業者及び行政が、協力、連携し合って公共サービスの向上を図っていく「協働」が大切です。

あなたは、「協働」への参加についてどのようにお考えですか。あてはまるものを1つ選んで、右欄にご記入ください。

- 1 すでにボランティアやNPO団体等で活動している
- 2 今はやっていないが、積極的に参加したい
- 3 興味のある分野に限って参加したい
- 4 参加したいが、どうすればよいかわからない
- 5 参加したいが、時間的余裕がない
- 6 参加するつもりはない
- 7 その他（具体的に)

問18 あなたは、「協働」の取り組みに参加するなら、どのような分野の活動に参加したいですか。特にあてはまるものを2つまで選び、右欄にご記入ください。(現在、すでに活動されている方はその主な分野。)

	例
1 地域美化や環境保全に関すること	公園や道路の美化・清掃活動や自然の保全など
2 防災・防犯に関すること	防災訓練や交通安全・防犯パトロールなど
3 地域福祉に関すること	高齢者や障害者の見守り活動、移動介助、配食サービスなど
4 子育て支援に関すること	子育てに関する相談室の開設や交流支援活動など
5 健康づくりに関すること	健康増進のための体操・運動や食育の活動、介護予防など
6 産業の活性化に関すること	地域資源を活用したまちおこしなど
7 文化・芸術・スポーツ振興に関すること	生涯学習支援やスポーツ振興、展示・発表会の企画・開催支援など
8 地域文化に関すること	伝統的な祭りや芸能の再興、地域の歴史ある建物等の修復や活用など
9 人権や男女共同参画に関すること	左記に関する啓発活動や講座等の企画・開催など
10 その他	(具体的に)

■久御山町の魅力についておたずねします。

問19 あなたが久御山町内で特に「好きな場所」「守りたい景観・風景」「大切にしたい歴史や文化、風習」、もっと発信していきたい「まちの個性・ブランド」「特産品」はありますか。下記に自由に記述してください。

(例：○○の風景、△△な人柄、□□の歴史・祭り、◇◇の緑、特産品の☆☆ など)

■これからの久御山町のまちづくりについてご意見・ご提案があれば、自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

回答は返信用封筒に入れ、7月15日(火)までに郵便ポストに投函してください。